

# 事務事業評価票

番号	枝番号	事務事業名	部名	課名	所属長名	
023		大野隣保館運営事業	ふるさと創造部	まちづくり課	松井やす代	
基本事項	基本政策	03	こころ豊かな人が育ち、いきいきと活躍できるまち	財務科目	01	一般会計
	政策	04	共生社会をはぐくむ人権意識の高揚		03	民生費
	施策	02	人権啓発活動の推進と隣保館機能の充実		01	社会福祉費
					07	隣保館費
<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度		事業開始年度	不明	完了予定年度	未定	<input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> 臨時

<b>事業の対象(誰に対して・何に対して)</b> 生活環境等の安定向上を図る必要がある地域及びその周辺地域の住民	<b>事業の目的(どういう状態にしたいのか)</b> 津万地区住民交流活動の拠点として、講座、講演会、交流祭などの各種事業を推進することで、地域住民の交流を深める。また、人権教育・啓発の活動を推進することで、同和問題・人権問題を解決する。
<b>事業の内容(目的達成のための手段・方法)</b>	
講座の開催(H22実施内容:パッチワーク教室、手編教室、絵手紙教室、生花教室、みんなで歌う会、料理教室、すくすく広場、3B体操、パソコン教室など) 講演会の開催、都麻の里さわやか交流祭の開催、図書室の運営、各種相談業務の実施 など	
<b>事業の概要</b> 補助・単独: <input checked="" type="checkbox"/> 国・県の補助金有り <input type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 義務実施事業 根拠法令要綱等 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務実施事業 根拠法令要綱等 隣保館設置運営要綱 <input type="checkbox"/> 任意実施事業 根拠条例等 <input type="checkbox"/> 市単費上乗せ(または の場合) 根拠条例等	
正規職員が関与すべき法的義務性 <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (該当業務: ) 法令名・根拠条文:	
<b>実施形態</b> <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担金 <input type="checkbox"/> その他( ) 委託の場合: <input type="checkbox"/> 入札 <input type="checkbox"/> 随意契約(契約先: )	

## 総合計画・行動計画 施策シート

### 優先度

A     B     C

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	以降
<b>展開方針</b> (年度別の事業内容)					
総事業費	千円	千円	千円	千円	千円
平成22年度の実施内容・成果			平成22年度の実施内容・計画どおり実施できなかった理由		
<input type="checkbox"/> 計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> おおむね計画どおり進んでいる。 <input type="checkbox"/> 着手しているが、計画よりも遅れている <input type="checkbox"/> 計画どおり着手していない。 <input type="checkbox"/> 完了・達成(計画事業の終了)					
<b>確認項目</b>			<b>市長指示事項等</b>		
<input type="checkbox"/> 総合計画対象事業 <input type="checkbox"/> 市長公約・懸案事項 <input type="checkbox"/> 議会確認事項					
<b>企画政策課意見</b>			行動計画掲載 <input type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C		

事務事業データ			単位	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
	事業費(予算額または見込額) (A')			千円	6,764	7,078	7,029	5,244	5,262
		特定財源			5,246	5,309	5,181	3,842	3,848
		一般財源			1,518	1,769	1,848	1,402	1,414
	事業費(決算額) (A)			千円	6,481	6,731	5,272	5,164	
		特定財源			4,767	4,958	3,863	3,774	
		一般財源			1,714	1,773	1,409	1,390	
一般職員所要人員 (B)		人	0.50	0.40	0.30	0.30			
一般人件費[平均給与×(B)] (C)		千円	3,959	3,167	2,375	2,375			
総コスト[(A)+(C)] (D)		千円	10,440	9,898	7,647	7,539			
受益者負担額 (E)		千円	0	0	0	0			
受益者負担率[(E)/(D)] (F)		%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			

【1次評価】

評価実施:平成22年度

				18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
活動指標	名称	教養講座、館外研修、交流祭の開催回数	目標値	188回	186回	186回	186回	186回
			実績値	188回	186回	187回	180回	
	説明	上記活動の年間延べ開催回数	単価	50千円	48千円	39千円	38千円	
			達成度	100%	100%	101%	97%	
(目標)	名称	人権研修、講演会の開催回数	目標値	4回	5回	5回	5回	5回
			実績値	4回	5回	4回	5回	
	説明	上記活動の年間延べ開催回数	単価	261千円	198千円	191千円	151千円	
			達成度	100%	100%	80%	100%	
成果指標	名称	教養講座、館外研修、交流祭の参加人数	目標値	897人	999人	999人	999人	999人
			実績値	885人	927人	966人	1201人	
	説明	上記活動に対する年間延べ参加人数	単価	11千円	10千円	7千円	6千円	
			達成度	98%	90%	97%	120%	
(目標)	名称	人権研修、講演会の参加人数	目標値	250人	420人	420人	420人	420人
			実績値	220人	355人	293人	386人	
	説明	上記活動に対する年間延べ参加人数	単価	5千円	3千円	3千円	2千円	
			達成度	88%	84%	70%	91%	
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	1	実施主体の妥当性	3		
	直接のサービスの相手方	1	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	1		
総合評価	評価結果	判断理由	隣保館の運営は、隣保館設置運営要綱、隣保館運営事業補助金に基づき人権啓発、人権を視点にした施策(人権研修会、交流教養講座、図書の出借等)を実施している。その中で教養講座は地域住民の交流の場として大切であり、講座によっては募集人員を超える講座もある。参加者も増えているが、さらに館が住民交流の拠点となるよう、内容に検討を加える必要がある。					
	改善策		交流教養講座については、館利用者の要望を聞きながら、ニーズの把握に努め見直しを行なっていく。多くの方に参加してもらおう中で交流を深めてもらいながら、人権についての認識(理解)を深めてもらう。また、地域まちづくりの拠点施設となっており、まちづくり活動での利用の拡大も図っていく。					

【2次評価】

評価実施:平成22年度

				18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
評価ポイント	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	1	実施主体の妥当性	2		
	直接のサービスの相手方	1	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	1		
総合評価	評価結果	判断理由	教養講座や講演会等を通して、地域内外の住民の交流を図るための拠点施設として活動運営されており、津万地区内での交流は図られていると思われるが、講座の運営については、地域住民の交流を目的としているものの、受講者のリピーター率が80%を超え、固定化の傾向が見られるため、本来の目的が達せられていないことから、内容の見直しや新規受講者の開拓を図る必要がある。図書室についても、利用者が少ないと見受けられる。					
	改善策		教養講座については、多くの人に参加を求める一方、毎年同じ受講者が多いので、新規の受講者を確保するためのPR手法を検討するとともに、新規受講希望者は既受講者より優先的に受講できる等の仕組みづくりも検討すべきである。また、現在無償である講座の受講料の徴収についても、早急に検討すべきである。図書室については、利用傾向を把握し蔵書を見直すと共に、地域の人々が集う交流広場的な雰囲気作りをする等の工夫をする必要がある。					

【3次評価】

総合評価	評価結果	判断理由	
	改善策		